



2026 年 10 月 1 日

各位



池田泉州ホールディングス

池田泉州ホールディングスグループの AI ポリシー制定について

株式会社池田泉州ホールディングス（社長 CEO 阪口 広一）は、AI 技術（生成 AI を含む）を適切かつ積極的に活用していくための基本原則として、「AI ポリシー」を新たに制定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

当社グループは、本ポリシーのもと AI を適切かつ積極的に利用することで、生産性向上と付加価値の高いサービスの提供を実現し、地域課題の解決や持続的な地域経済の成長に貢献いたします。

記

1. AI ポリシー制定の背景と目的（目指す姿）

近年、AI 技術の急速な進展により、金融機関においても AI を活用したサービスの高度化や生産性向上が期待される一方、AI 活用における倫理的課題やセキュリティリスクへの対応が求められています。当社グループは、本ポリシーを内外へ公表し、活用姿勢を一層明確化することで、①ステークホルダーへの説明責任を果たすとともに、②職員が安心して AI を活用できる環境を更に整備し、AI の活用領域拡大を促進します。

2. 「AI ポリシー」の概要

当社グループは、ステークホルダーの皆さまからの信頼を第一に、以下の 8 点を基本原則とした「責任ある AI 活用」を推進していきます。

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| （1）人間中心の原則 | （5）公平性の確保 |
| （2）安全性・セキュリティの確保・プライバシー保護 | （6）人材育成（リテラシー向上） |
| （3）透明性・説明責任 | （7）イノベーション |
| （4）品質の確保 | （8）法令遵守（コンプライアンス） |

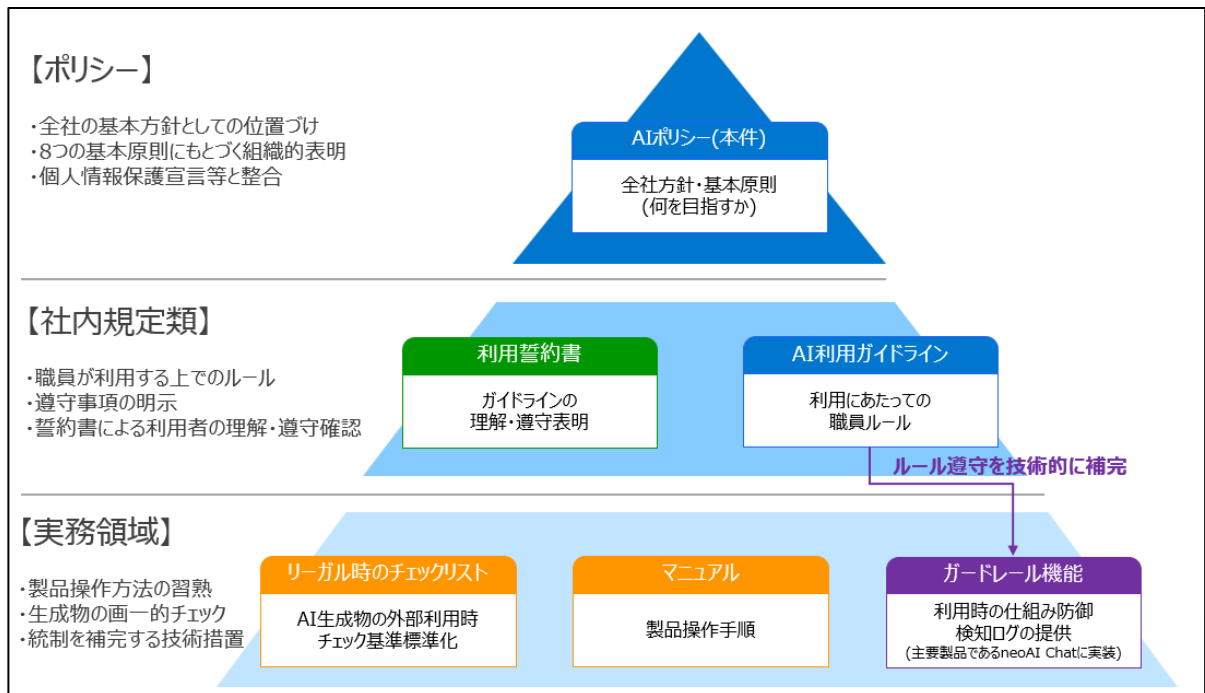
3. 制定日

2026 年 10 月 1 日（木）

4. 今後の取組みについて

当社グループでは、本ポリシーを最上位とした組織的統制・人的統制のもと、安全かつ適切な運用を徹底していきます。また、今後もテクノロジーの急速な進展や社会動向等を踏まえ、本ポリシーならびに関連統制の継続的な点検と適切な見直しを行い、責任ある AI 活用に努めてまいります。

【イメージ図】



以 上

【別紙】

AI ポリシー全文（1/2）

1. 目的

株式会社池田泉州ホールディングスグループ（以下、「当社グループ」といいます）は、当社グループが策定したパーパスの実現に向け、AI 技術を適切に活用するために「AI ポリシー」を定めます。

当社グループは、ステークホルダーの皆さまからの信頼を第一に、責任ある AI 活用を推進します。

2. AI 活用の基本原則

（1）人間中心の原則

AI はあくまで人の判断を支援し、創造性を拡張するための技術として位置付けます。

最終的な意思決定と責任は人間が負い、お客さま一人ひとりに寄り添う温かみのあるサービスの提供を阻害しない運用を徹底します。

（2）安全性・セキュリティの確保・プライバシー保護

AI 活用において、当社グループの個人情報保護方針を遵守し、プライバシー保護に努めます。

また金融機関グループとしての信頼を維持するため、AI の活用によりステークホルダーの生命、身体、財産、精神および環境等に危害が及ばないように努めるとともに、堅牢なセキュリティ基盤の構築および個人情報・機密情報の保護の徹底、AI の導入・活用におけるルール整備やガバナンス体制等を構築・維持します。

（3）透明性・説明責任

業務・各種サービスにおける AI 活用やその仕組み等について透明性を高めます。AI による出力結果がお客さまや社会に影響を与える場合、その判断の根拠について、説明可能な範囲で透明性の確保に努めます。

（4）品質の確保

AI が生成する情報には誤りや偏りが含まれる可能性があることを認識し、利用目的に応じて人による適切な検証を行い、結果の正確性および妥当性の確保に努めます。

（5）公平性の確保

AI の学習データやアルゴリズムに含まれるバイアス（偏見）に留意するとともに、AI の利用が個人の尊厳や人権に影響を及ぼす可能性を十分に認識し、不当な差別、不合理な不利益が生じないよう人権への配慮を徹底することで、地域におけるすべてのお客さまに対して、公平かつ公正な金融サービスの提供を目指します。

（6）人材育成（リテラシー向上）

「デジタル・AI の活用」を支えるため、グループ全職員の AI リテラシー向上を推進します。AI を正しく理解し、使いこなす能力を養うことで、生産性向上と付加価値の高い提案力の強化を図ります。



【別紙】

AI ポリシー全文（2/2）

（7）イノベーション

人口減少や社会構造の変化が進むなか、AI を積極的に活用することで、既存の枠組みにとらわれな
い新しい金融ビジネスモデルを創出し、地域課題の解決・地域の持続的発展に向けた適切な情報の
提供や、革新的なサービスの創出を目指します。

（8）法令遵守（コンプライアンス）

AI に関する国内外の法令・規制、ガイドラインを遵守するとともに、知的財産権や著作権等の権利を
尊重します。

3. 運用体制

当社グループは、本ポリシーに基づき、AI 利用に関する具体的なガイドラインを別途策定し、全社的な管
理・モニタリング等を通じた適切な運用を実施します。また、テクノロジーの急速な進展に伴うセキュリティス
クや倫理課題、社会動向・法的要請の変化を踏まえ、運用体制およびガイドラインについて継続的な点検
と見直しを行い、安全性の確保に努めます。

以 上